



～病児保育をご利用前にご一読をお願いします～



フローレンスからの大切なお願い

ご利用にあたって必ずかかりつけ医の受診をお願いします

安全にお子さんの保育をおこなうため、必ずかかりつけ医の受診をお願いします。

親御さんによる受診の際は、ご家族以外の第三者が保育をしてもいいか、かかりつけ医にご確認ください。

親御さんによる受診が難しい場合は、ご予約時にこどもレスキュー隊員の受診を依頼してください。

こどもレスキュー隊員の受診の場合は、①ご家族以外の第三者が受診可能であること、②委任状が必要かをご確認ください。

現金や貴重品は保育スペースにおかないでください

現金や貴重品をみつけた場合には、こどもレスキュー隊員が事務局に報告し、

内容や状況によっては事務局から親御さんに連絡する場合があります。

保育中は親御さんの緊急連絡先に電話がつながるようにしてください

ご家庭の方針やお子さんの体調に応じた保育をするため、ご予約時に入力された緊急連絡先へお電話して、

お熱や症状変化の連絡や、再受診についての相談などをさせていただくことがあります。

なるべくひとつの部屋でお子さんの保育・食事・昼寝等ができるようご用意ください

こどもレスキュー隊員はお子さんから目を離さずに保育をおこなうため、ひとつの部屋で保育をおこなうことが

より安全と考えます。また、ご家族のプライバシーに配慮するため、必要以上に他の部屋に立ち入らないようにしています。

こどもレスキュー隊員は下記のことはお受けできません

- ・掃除、洗濯、食器洗い、調理、洗濯物のとりこみ、インターホン対応などの家事全般
- ・お子さんの歯磨き、入浴、シャワー浴、ベランダでの外気浴、お散歩

こどもレスキュー隊員はお子さんの安全を第一優先に考えた保育をおこなっていますのでご理解をお願いします。

ご家族が在宅の場合は、お子さんとは別の部屋でお過ごしください

お子さんが静養に専念できるようご配慮をお願いします。保育中に親御さんやごきょうだいがいらっしやると、

お子さんの気持ちが家族に向いてしまい、お子さんが泣き出してしまったり、ご家族と遊びたくなり、十分な静養が

できなくなります。ほとんどのお子さんは、こどもレスキュー隊員と過ごすうちに慣れていきますのでご安心ください。

室内でペットを飼育している場合は、ペットはケージに入れていただくか、保育とは別の部屋にご移動いただくなどご対応ください

見慣れないこどもレスキュー隊員がいることでペットにストレスを与えてしまい、普段はおとなしくても

興奮して噛んでしまったり、思わぬ事故につながってしまうおそれがあるためです。

親御さん以外で保育開始または終了の対応をされる場合は下記の方でご対応をお願いします

- ・18歳以上の方
- ・フルネームとご家族との関係をフローレンスにお知らせいただいている方

お子さんの病状やお薬についての説明をするため、18歳以上の方でご対応をお願いします。

また、ご家族以外の方がご対応される場合は、安全のためフルネームとご家族との関係を確認いたします。

状況により親御さんにご帰宅をお願いする場合があります

医師に第三者による保育を止められたときや、お子さんの容体により、ご家族にご帰宅をお願いする場合があります。

また、救急搬送や入院となったときは、ご家族による手続きが必要となるため早々のご帰宅が必要となります。

災害時のお子さんの安否情報は会員専用サイトの経過報告と当団体の公式Facebook、Twitterをご確認ください

災害時(※)には会員専用サイトの経過報告と、FacebookやTwitterにてお子さんの安否情報をお知らせします。

裏面の緊急時安否確認先となる当団体の公式Facebook、Twitterをパソコン、または携帯にご登録ください。

※フローレンスでは震度5以上の地震や特別警報が発表されるレベルの自然災害発生時としています